

標 題： Methodologic quality of meta-analyses and systematic reviews on the Mediterranean diet and cardiovascular disease outcomes: a review  
地中海食事と心臓血管系疾患の転帰に関するメタ解析および系統的総説の方法論的な質： 総説

---

著 者： T. B. Huedo-Medina, et al. (米国 コネティカット大学  
医療関連学部 (Department of Allied Health Sciences))

---

掲 載 誌： Am. J. Clin. Nutr. 103(3): 841–850 (2016)

---

要 旨：

背 景： 過去 10 年以内に発表された複数の系統的な総説／メタ解析が、心臓血管系疾患リスクに関する地中海式食事との関連を検討してきた。

しかし、これらの総説は現代の方法論的な質の基準を満足するかを評価されてなかった。

目 的： この研究は確立された方法論的な質の尺度を用いて、地中海式食事と心臓血管系疾患リスク転帰に関する最近の系統的な総説／メタ解析の質を評価した。総説の質とそれが発表された雑誌の出版価値に対する影響との間の関連も、評価した。

計 画： 現在の基準の順守を評価するために、電子データベースから検索された我々の選択基準\*に合った系統的な総説／メタ解析に「多数の系統的な総説の評価(AMSTARMedSD)」質の尺度の改訂版を我々は適用した。

\*我々の選択基準： 1)文献の再検討に系統的またはメタ解析の方法を使用した、2)地中海式食事の試験を検討した、3)地中海式食事の介入を他の介入と別々または組み合わせてした。

結 果： 総説は AMSTARMedSD 項目の 8%から 75%を完全に満たし(平均値±標準偏差： 31.2%±19.4%)、高い品質スコアを持つ影響力の大きな雑誌にそれは出版された。

少なくとも総説 24 件の 60%は、調査の完全な詳細または研究結果を組み合わせるための適切な統計的方法の採用を公開しなかった。

5 件の総説だけしか参加者または研究の特徴をその解析に入れてなく、地中海式食事の特徴を評価したものはなかった。

結 論： 心臓血管系疾患リスクに対する地中海式食事の影響を評価する現在のメタ解析／系統的な総説は、現在の方法論的な質の基準を完全には順守していないと、これらのデータが示唆している。

結果として、地中海式食事がどのように心臓血管系疾患リスクに影響するかまたは参加者または地中海式食事の特徴によってこの影響がどのように変化するのだろうかについて、我々の理解を高めるために解決すべき多くの研究課題がある。

地中海式食事と心臓血管系疾患リスクとの間の関連を明らかにするために、将来のメタ解析および系統的な総説は方法論的な質の基準に従うだけでなく、データを割当てるときに統計的にモデル化した結果も入れるべきである。

---